

都市将来像

「みんなでつくる かがやきと やすらぎのまち 南相馬」
～復興から発展へ～将来像の
趣旨

若者が増え、地域産業を再生するとともに子どもたちの笑顔によってまちの「かがやき」を取り戻し、放射線被ばくへの不安を払拭し、医療・介護資源の確保を図ることなどにより、自然や人とのふれあいの中で「やすらぎ」が感じられ、地域コミュニティの再生・再構築を図りながら市民自治を醸成し、市民との協働により「みんなでつくる」南相馬を目指すものです。また、復興施策を着実に進めることで、平成27年度から令和6年度までの10年間で本市の更なる発展への基礎をつくり、全ての市民が幸せを実感できるまちを目指します。

4つのまちづくりの目標

- 1 逆境を飛躍に変え、元気で活気に満ちたまち
- 2 市民生活を取り戻し、地域、世代をつなぎ思いやりあふれるまち
- 3 人を育み、郷土を愛し、若い世代が夢と希望を持てるまち
- 4 原発事故を克服し、誰もが安全・安心に暮らせるまち

6つの基本指針

1
地域の特性を見つめなおし、
産業と交流がさかんなまちづくり2
健康で安心して暮らすことが
できるまちづくり3
災害に対応できる安全・安心な
まちづくり4
環境にやさしく、快適に暮らせる
まちづくり5
自ら学び、自ら考え、生きぬく力を
育むまちづくり6
市民の力を生かした持続可能な
まちづくり

都市将来像を実現するために4つのまちづくりの目標を定め、まちづくりの目標を達成するための施策の大綱として6つの基本指針を定めます。そのためにはあなたの力が必要です。